

## サンライバいぶり少年スキー大会注意事項

### スタート方法について

- (1) スタート合図は電気計時の発信音で行います。
- (2) 計時は電気計時で行いますが、スタートする選手は定時スタートに協力してください。
- (3) スtockはスタートラインの前の指定位置にポールをついてください。
- (4) スタート棄権(DS)があれば繰り上げ発走をするので時間に遅れないようにしてください。

### コース・インスペクション(下見)について

- (1) コースのインスペクションの時、選手はゼッケンが見えるようにきちんと着用すること。
- (2) コース・インスペクションの時間は 9:10～9:50 迄  
9:50 からジュリーの下見に入ります。競技開始時間 10:00(予定)
- (3) コース・インスペクションはスキーを着用して上下からどちらも可。ただし旗門を滑り抜けたり、類似回転をしてはいけません。
- (4) 競技中はコースの下見、横断及びコース内に入ることを禁止します。

### 競技上の注意について

- (1) スタート位置における点呼は10分前より行うので時間に遅れないように集合すること。なおリフトの所要時間は第1リフト7分です。
- (2) この大会のスタート間隔は40秒(予定)で行います。
- (3) 旗門不通過により明らかに失格となった選手は、その後の旗門を通過しないこと。
- (4) 途中棄権者は旗門審判にはっきりと意思表示をし、ゼッケンはずしてコースの外に出ること。ゼッケンはゴールに必ず返却してください。

### 公式表示について

- (1) 各組ごとに仮発表をし、公式掲示時刻はその都度放送で発表します。

### 抗議について

- (1) 抗議は、公式掲示時間から3分以内に口頭で行うこと。

### 再レースについて

- (1) 再レースについては、直ちに近くのジュリーに口頭で行うこと。ただし、フィニッシュラインを通過した場合は、いかなる理由があっても認めません。

### 競技中のコース整備について

- (1) 競技中のコース整備は随時行います。
- (2) 最悪の場合は競技を中断して整備することがあります。